

会議名称	第176回評議員会（平成26年度第1回）	
日時	平成26年6月12日（木）17:00～17:55	
場所	中央病院 3階 視聴覚室	
出席者	別添出席者名簿のとおり（29名）	
議 題	報告事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度医学会役員体制について 2 平成25年度決算及び監査報告について 3 平成25年度診療科別分科会の開催実績について
	協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度医学会予算（案）について 2 平成26年度診療科別分科会の開催状況について 3 医学会名誉会員の推薦について 4 第46回岩手県立病院医学会総会について 5 第47回岩手県立病院医学会総会について 6 第48回岩手県立病院医学会総会について 7 平成26年度春季学術集会について
議 事 要 旨	【報告事項】	<p>1 平成26年度医学会役員体制について</p> <p>【事務局報告】</p> <p>定期人事異動等により評議員2名、分科会代表世話人2名（3分科会）の交代があった。評議員については病院より選出してもらい後任が決定しているが、3分科会（呼吸器、地域連携・医療福祉、リハビリテーション）については後任が未定である。 ⇒それぞれの分科会には発起人がいるので、発起人を確認してその中で後任の代表世話人を決めてもらう。よって、発起人の確認を早急に行う必要がある。</p> <p>2 平成25年度決算及び監査報告について</p> <p>【事務局報告】</p> <p>平成25年度決算を報告</p> <p>【監査委員（相馬委員（中央）より報告）</p> <p>平成26年6月9日に監査を実施、適正に処理されていたので報告する。 ⇒承認。</p> <p>3 平成25年度診療科別分科会の開催実績について</p> <p>【事務局報告】</p> <p>平成25年度の開催実績は、開催回数45回、参加人数3,575人（うち、医師519人）、執行額は3,473,245円であった。前年に比べ支出額が減ったのは分科会と病院との合同開催時の旅費を病院支出としことが要因。そのため、開催回数を増やすことが出来た。</p> <p>【伊藤会長より】</p> <p>分科会開催にあたり、必ず代表世話人の先生へ連絡をすること。連絡無しに開催されると、知らない場合があり困る。また、講師については原則1人としたい。予算の都合もあるが、1回の分科会に多くの講師を呼ぶのではなく、できるだけ開催数を多くしたい。</p> <p>【未開催の分科会について】</p> <p>昨年度は10の分科会が自主研修会未開催となった。このままでは、自主研修会を開催しないことも考えられるので、医学会より代表世話人への開催を促す文書を発行することとしたい。</p>
	【協議事項】	<p>1 平成26年度医学会予算（案）について</p> <p>【事務局より説明】</p> <p>前年度並みの予算（案）を組んだ。増税の影響により各科目の支出見込を増額した。また、PCやプロジェクター等の機器が劣化により故障している。更新が必要と思われるため事務</p>

会議名称	第176回評議員会（平成26年度第1回）
日時	平成26年6月12日（木）17:00～17:55
場所	中央病院 3階 視聴覚室
	<p>局費（備品購入費）を500千円とした。 ⇒承認。プロジェクターについては有効活用をすること。</p> <p>2 平成26年度診療科別分科会の開催状況について 【事務局より説明】 6月10日までの実績として、開催回数3回、参加人数144人（うち、医師50人）、執行額339,796円となっている状況である。 【伊藤会長より】 毎年秋ごろから増えるので、積極的な開催をお願いする。ただし、予算の都合もあるのでできるだけ早い時期の開催をお願いする。</p> <p>3 医学会名誉会員の推薦について 【事務局より説明】 在職期間10年以上の平成25年度退職者は8名であり、推薦基準に該当したのは高田病院：石木 幹人先生、中部病院：北村 道彦先生の2名であった。 【質疑】 ・中央病院：武内 健一先生、宮古病院：田巻 健治先生推薦基準に該当しないのか。 ⇒あくまでも、推薦基準に則った場合は該当しない。 ・推薦基準が医学会長、医学会副会長、総会長、学会委員長、編集委員長及び評議員10年以上担当した会員となると極めて少数の方々しか該当しない。委員長ではないものの、委員（査読委員含む）としての功績や分科会代表世話人の功績も考慮したい。この解釈を『特別な功績』にあてはめてはどうか。 ⇒『特別な功績』の解釈を学会委員、編集委員、査読委員及び分科会代表世話人のそれぞれの任期の通算が10年以上という解釈としたい。 ⇒解釈は問題がないものの、『特別な功績』はそれ以外には考えられないため、推薦基準をもっと明確にすべきではないか。 ⇒検討する。</p> <p>4 第46回岩手県立病院医学会総会について 【鈴木総会長（二戸病院長）より説明】 ・シンポジウムは清水哲朗先生（東京大学大学院 教授）と鈴木総会長（二戸病院長）の2人で司会を行う。清水哲朗先生には総括発言を依頼している。基調講演は西川満則先生（国立長寿医療センター 緩和ケア診療部医師）に依頼している。シンポジウムは総会参加者に加え、多職種へ周知している。二戸市内の施設の方々も参加してもらう予定である。（参加費無料） ・演題については81題の登録があり、現在、抄録確認、セッション別及び座長の調整を行っているところである。 【坂本委員（二戸病院副院長）より】 ・座長について登録演題の少ない病院より選出してもらうこととなるが、評議員の先生方を通じて依頼をさせていただきたい。できるだけ、多くの座長をお呼びしたい。ご協力をお願いします。</p> <p>5 第47回岩手県立病院医学会総会について 【伊藤会長より説明】 当初は釜石病院が担当病院であったものの、沿岸での開催が難しい（震災の影響により開催会場が無い）こと、今年度の人事異動により遠藤院長が釜石病院から中部病院へ転勤した</p>

会議名称	第176回評議員会（平成26年度第1回）
日時	平成26年6月12日（木）17:00～17:55
場所	中央病院 3階 視聴覚室
	<p>ことを踏まえ、第47回医学会総会の担当は釜石病院から中部病院へ変更としたい。（伊藤会長より遠藤中部病院長へは内諾済み。） ⇒承認。</p> <p>【宮崎委員（中部病院副院長）より】 開催日時について決まっているので、連絡する。親睦ゴルフ及び前夜祭：平成27年8月29日（土）、医学会総会：平成27年8月30日（日）に行う。会場はホテルシティプラザ北上を予約している。詳細は未定である。</p> <p>6 第48回岩手県立病院医学会総会について 【伊藤会長より説明】 通常の周期であると、この年（平成28年度）は総合学会を行う予定である。しかし、望月中央病院長より、平成28年6月23日～24日に日本病院学会を岩手で行う（事務局：中央病院 業務企画室）旨の連絡があった。総合学会と日本病院学会の内容は似ていること、同年に同時開催することは事務局としても大変であるため、第48回は総合学会ではなく、医学会総会としたい。そして、翌年（平成29年度）に総合学会を行いたい。 ⇒承認。</p> <p>また、担当病院を決めなければならない。沿岸の病院での開催は現状として難しいため内陸の病院を担当としたいが、どうするか。 ⇒H27 中部病院（北上市）【予定】、H26 二戸病院（二戸市）【予定】、H25 磐井病院（一関市）、H24 久慈病院（盛岡市）【総合学会】、H23 中部病院（北上市）の開催であった。胆沢病院の担当としたい。 ⇒承認。</p> <p>7 平成26年度春季学術集会について 開催日は平成27年1月24日（土）を確認。講師推薦について研修医向け講師1名、全体向け講師1名の計2名を推薦してほしい。講師推薦については、事務局より5月下旬に医学会役員へ推薦依頼文書を周知済み。</p> <p>【野崎副会長より】 例年は、この時期に推薦講師の募集を行い、第2回評議員会（医学会総会時）にて推薦講師へのアプローチ順を決めている。しかし、アプローチする時期は9月であり、春季学術集会を1月に行うとなると、アプローチされる講師は1年以上前からスケジュールが埋まっているケースが多く、断られることも多い。そのため、春季学術集会の推薦講師の募集をもっと早い時期に行い、アプローチする時期も早めたい。 ⇒今年度については、6月末を推薦講師の締切り時期として、募集をすることとしたい。来年度以降については、春先に講師を推薦してもらい、第1回の評議員会で推薦講師のアプローチ順を決めていきたい。</p> <p>8 その他 【相馬編集委員長（中央）より編集委員会の報告】 54巻1号の発行にあたり16題の投稿があり、うち15題は掲載確定であり、1題は遅れており、査読結果によっては次号の掲載とする。発行予定は6月末～7月初めを目指している。 投稿について、54巻1号では症例14題、原著2題である。54巻2号の投稿も始まっているが、症例1題、原著1題という状況である。原著部門の最優秀論文を3題選ぶことになるが、このままでは、投稿してもらった原著3題のみでの選考となる。症例の投稿が最近多い</p>

会議名称	第176回評議員会（平成26年度第1回）
日時	平成26年6月12日（木）17:00～17:55
場所	中央病院 3階 視聴覚室

ため、委員の先生方から原著の投稿が活発になるように院内の先生へ呼びかけをお願いします。

昨年度の第3回評議員会にて承認を得た会則について確認を行った。
⇒医学会総会にて承認を得る。

所 属	職 名	氏 名	備 考
中央病院	副院長	佐々木 康夫	放射線分科会
中央病院	副院長	野崎 英二	副会長
中央病院	中央検査部長	佐熊 勉	編集委員 検査医学分科会
中央病院	中央手術部長	長嶺 進	循環器分科会
中央病院	業務企画部長	相馬 淳	編集委員長 評議員
中央病院	救急医療部次長	宮入 泰郎	血液分科会
中央病院	中央手術部次長	下田 栄彦	麻酔・ペイン分科会
中央病院	救急医療部次長	三上 仁	編集委員 小児科分科会
中央病院	診療部眼科長	吉田 憲史	眼科分科会
中央病院	診療部皮膚科長	森 康記	皮膚科分科会
大船渡病院	院長	伊藤 達朗	会長 医療安全分科会
胆沢病院	副院長	郷右近 祐司	学会委員長
胆沢病院	副院長	半田 政志	呼吸器外科分科会
磐井病院	院長	加藤 博孝	感染対策分科会
磐井病院	副院長	中村 紳	学会委員
遠野病院	第2内科長	大野 和範	評議員
高田病院	院長	田畑 潔	編集委員、評議員、 クリニカルバス分科会
久慈病院	副院長	下沖 収	学会委員
千厩病院	院長	吉田 徹	学会副委員長
中部病院	副院長	鈴木 善明	整形外科分科会
中部病院	副院長	宮崎 修吉	評議員
中部病院	地域医療科長	星野 彰	緩和医療研究会分科会
二戸病院	院長	鈴木 彰	第46回医学会総会長
二戸病院	副院長	坂本 隆	評議員
一戸病院	副院長	武田 力男	評議員
軽米病院	院長	横島 孝雄	第46回医学会総会長副会長
軽米病院	副院長	葛西 敏史	評議員
東和病院	院長	松浦 和博	評議員
中央(紫波)	内科医長	藤井 正範	評議員